

道路工事調整会議システム

道路とライフラインに関する業務の電子化を実現

ハザード情報などが参照可能な背景地図に、公益企業が工事予定情報を入力し、各企業の入力完了後にシステム的に競合データを抽出する。調整会議に協議対象箇所のデータを提供し、官民の業務の効率化を図っている。

構成

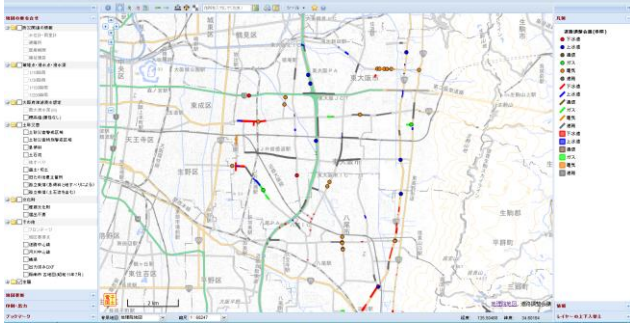
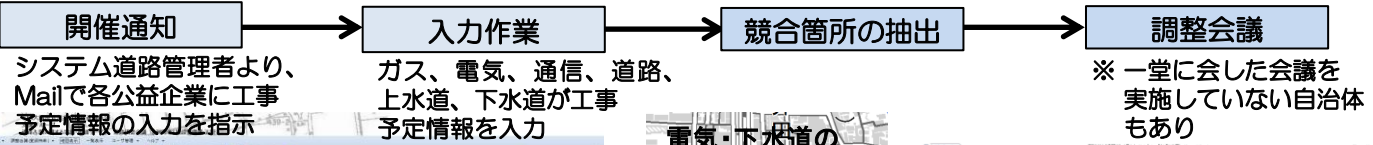
OSSを利用したWebMapシステム
 サーバ側 : GeoServer
 クライアント側 : Heron - M C

背景地図 : 地理院地図
 ハザード情報: 液状化、地すべり、浸水区域
 緊急輸送道路、都市圏活断層区、
 道路中心線、河川中心線、橋梁(大阪府)など

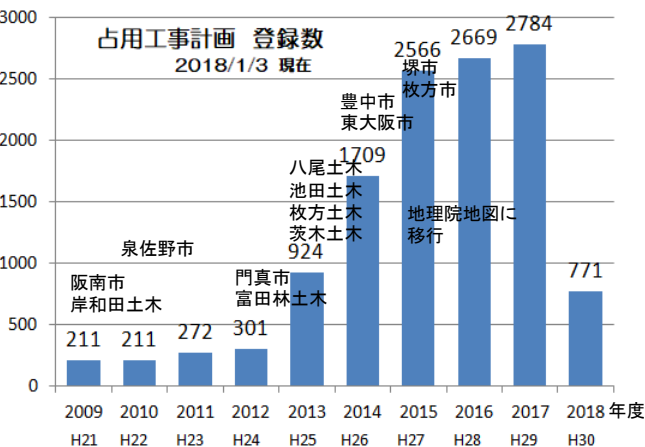
機能

- ・点、線、面の入力
- ・ハザード情報との重ね合わせ表示
- ・競合データを抽出
- ・競合データリスト(Excel)の出力

利用の流れ



システムの利用実績



配布資料はエクセル帳票のみで処理



開発者 GIS大縮尺空間データ官民共有化推進協議会
 (大阪府GIS官民協議会) 支援グループ
 問合せ先 (一社)大阪府測量設計業協会
 E-mail oosakass@oak.ocn.ne.jp